

# お客様からよくいただく質問に

# 当センターの医師と技師がお応えします！



## 🎀 乳がん

### ◆マンモグラフィと乳腺エコーはどちらをしたらいいの？

マンモグラフィと乳腺エコーの両方を行なうことをおすすめします。  
ただし、20代、30代の若年の方に関しては、乳腺が発達しているため、乳腺エコーがおすすめです。

### ◆20～30代も乳がん検診を受けた方がいい？

20代では乳がんはかなりまれなため、一般的には30代後半以降でよいと考えられています。  
ただし、家族や近親者に乳がんや卵巣がんにかかった方がいる場合には、20代でも検診を受けてください。  
20～30代の方は、乳腺の密度が高く、マンモグラフィでは詳細に判断できない場合が高頻度に認められます。  
したがって、乳腺エコーを第一選択とし、3～5年ごとに1回程度でマンモグラフィも併用されては  
いかがでしょうか。（年齢を問わず、乳腺量には個人差があります。）

### ◆何歳まで検診を受けた方がいいですか？高齢になれば必要ないですか？

「●●歳以上では、がんになりません！」ということは、ありません。  
高齢になっても、がんになる可能性は十分にあります。  
乳がんは高齢でも発症しますが、各国の事情により、何歳までと独自の基準を設けている所もあります。

### ◆生理前は避けた方がいいですか？

生理前では、女性ホルモンの影響で乳腺への血流が増し、乳腺組織も増殖傾向にあるため、わかりにくいことがあります。生理後の検査をおすすめします。

### ◆授乳中はどれを選んだらいいですか？

授乳中は乳腺が発達していて乳腺密度が高いため、マンモグラフィでの診断は難しいことがあります。  
検査直前に搾乳されると、マンモグラフィも撮影可能な場合もありますが、産後1年以内の授乳中の方には、  
あまりおすすめできません。  
また、乳腺エコーも乳腺内の状況は同じなので、乳がん検査はおすすめしにくいです。

### ◆断乳してどのくらい経てばマンモグラフィは出来ますか？

乳腺の状態は個人差が大きいですが、半年くらいを目安としてください。  
断乳していれば、検査は出来ます。夜に寝る時だけの授乳の方も、圧迫時に乳汁が出るかもしれませんが、  
検査は可能です。

### ◆胸が小さいですが、マンモグラフィは出来ますか？

マンモグラフィでは、より診断しやすい写真を撮るために、乳房をできるだけ引っ張り圧迫板という薄い板で  
乳房を挟み押し広げて撮影します。小さくても撮影できないということはありません。  
男性でも乳がんがあり、マンモグラフィを撮ります。九健センターの技師は経験豊富なため、ご心配はいりません。

### ◆マンモグラフィの1方向と2方向の違いは？

1方向は、左右横から挟んで撮影します。片方ずつで計2枚の写真です。  
2方向は、より詳しく検査するために、さらに上下から乳房を挟んで撮影します。  
片方ずつ横と上下で、計4枚の写真となります。

### ◆北九州市や協会けんぽの乳がん検診は2年に1度となっていますが、毎年受ける必要はないのですか？

可能であれば、毎年受けた方が良いと考えます。  
しかし、1cmのがんが2cmになるのには個人差はありますが、1年半くらいであること、2年に1回の受診でも、毎年受診した場合とほぼ同様の有効性が示されることなどから、経費と効果のバランス（費用対効果）からも隔年で大丈夫ということになっています。  
乳がん検診を2年に1回受診するのではなく、今年マンモグラフィ、次年度は乳腺エコーと、乳がん検査自体は毎年の受診をおすすめします。

### ◆検査前に注意することは？

乳腺エコーでは、特にありません。  
マンモグラフィは、心臓ペースメーカー、乳房の手術（豊胸手術など）をされている方、妊娠中・授乳中の方は、受診していただけません。ボディパウダーや制汗スプレーをしている場合は、成分が病変（石灰化）のように写真へ写し出され、診断の妨げになることがありますので、撮影範囲（乳房から腋の下を含めた部分）をよく拭き取ってください。  
また、長い髪は事前に束ねておいてください。上半身裸で直接乳房をはさんで撮影しますので、脱ぎ着しやすい服装でお越しください。ガウン等の検査着も準備しております。お気軽にお申し出ください。

## 子宮がん

### ◆妊娠中ですが、検査は出来ますか？

検査は可能ですが、妊婦健診で検査をしていれば、検査を受けなくても良いです。  
まずは、主治医の先生にご相談ください。

### ◆生理中でも検査は出来ますか？

検査自体は可能ですが、生理中はやや精度が落ちることがあります。  
可能であれば、お日にちの変更をおすすめします。

### ◆子宮を摘出しています。子宮がん検査は必要ですか？

子宮摘出後の膣部（手術後の膣の部分）にがんができることがあります。  
検査は可能ですので、受診していただいて構いません。

### ◆昨年の検査で細胞診、HPV検査共に異常なしでした。今年は子宮がん検診を受けなくてもいいですか？

HPV検査が陰性であれば、2年後の受診で構いませんが、自覚症状などがあれば、検診を受けてください。

他にもご不明な点や、ご心配なことがございましたら、ご遠慮なくお電話ください。